



しおさい

令和2年10月9日(金)

糸島市立福吉小学校

本日で、前期が終了しました。8月末から前期後半が始まりましたが、あっという間の約1か月と3週間であったように感じています。あんなに暑かったのに長袖がちょうどよい気温になり、過ごしやすくなりました。

さて、本日、放送で前期終業式を行いました。コロナ禍で様々な活動の制限がある中の学校生活でしたが、子供たちは本当によく頑張りました。

「やればできる～みんなでチャレンジ～」もできるところから始めました。詩の音読、本の貸出冊数の増加、みんなの歌の鑑賞、ストレッチタイムや体育発表会の練習など、できるところから始めた前期でしたが、「子供たちがやればできると思っている」の学校評価の項目が3.4(4ポイントが満点)であったことを職員一同とても嬉しく思っています。

前期は、保護者の皆様に学校に来ていただくことができず、とても残念に思っていますが、御理解・御協力をいただいたことに感謝しております。後期は10月12日から始まります。後期もよろしくお願いいたします。

★あつたか・は一との木★

今年も、「あつたか は一との木(感謝の心を養うための取組)」に取り組んでいます。子供たちが感謝の気持ちを書いた紙を木の葉にして掲示しています。ハートの木の葉が掲示板一杯に広がり大きな木となっています。研修室前に掲示しておりますので、参観の時にぜひご覧ください。



★掃除が上手になりました★

高学年のトイレ掃除や中学年の階段・廊下掃除、低学年の教室掃除がとても上手になりました。「もくもく掃除」は、本校のめざす子供の姿の1つでもあります。チャイムと同時に掃除を始め、時間いっぱい掃除をしている姿が多く見られるようになりました。「しかたないからする」ではなく、きれいに気持ちよくなることを嬉しく思っている子供が増えたようで嬉しいです。



〔掃除の様子です。6年生をモデルにして、どの学年も頑張っています。〕